

輸送動向について(8月分)

平成17年9月

1. 輸送概況

今月は、中旬に宮城県沖で発生した地震や関西地区での雷雨による信号機故障、また下旬には関東地方に上陸した台風11号等の輸送障害が発生し、これらの影響により、高速貨110本、専貨14本が運休した。

荷動きについては、月前半は盆休前の先送りが強勢であった事等もあり、堅調に推移したが、後半は輸送障害が連続して発生した事等も影響し、月全体の輸送量は前年比99.8%とわずかに前年を下回った。

コンテナ貨物では、災害の影響を大きく受けた積合せ貨物やエコ関連物資等が前年を下回ったものの、紙パルプ等や化学薬品の他、米が好調であった農産品等が前年を上回り、前年比100.8%となった。

車扱貨物では、セメントや石灰石等が前年を上回ったが、一部顧客の工場で長期定期修繕があった化学工業品や、在庫積み増しが一巡し灯油が減送となった石油等が前年を下回り、前年比98.1%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月計		前年比	年度累計		
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	前年比
コンテナ	1,760	1,746	100.8%	9,004	9,011	99.9%
車扱	1,151	1,173	98.1%	5,445	5,525	98.6%
計	2,911	2,918	99.8%	14,449	14,536	99.4%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱別	品目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品	77	66	11	116.7%
	生野菜青果物	74	79	-5	93.7%
	化学工業品	171	176	-5	97.2%
	化学薬品	136	124	12	109.7%
	食料工業品	281	281	0	100.0%
	紙パルプ等	302	289	13	104.5%
	他工業品	118	116	2	101.7%
	積合せ貨物等	191	201	-10	95.0%
	自動車部品	42	36	6	116.7%
	エコ関連物資	34	42	-8	81.0%
	その他	334	335	-1	99.7%
コンテナ計	1,760	1,746	15	100.8%	
車扱	石油	709	720	-11	98.5%
	セメント	113	108	5	105.0%
	石灰石	58	54	4	107.5%
	車両	125	126	-1	99.6%
	紙・パルプ	42	41	1	101.6%
	化学工業品	36	56	-21	63.6%
	その他	67	67	0	100.0%
	車扱計	1,151	1,173	-22	98.1%
合計	2,911	2,918	-7	99.8%	

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)